

令和3年度 北栄町子ども・子育て支援会議 会議録

日時 令和4年3月 24日(木曜日)午後3時 30 分～午後4時 40 分
場所 北栄町役場 第1委員会室

出席者 伊奈公子会長、小田信之副会長、森田秀子委員、石賀嵩明委員、
奥山勲委員、竹内瑞貴委員、小野塚奈津子委員、金山秀文委員

事務局 別本教育長、中原教育総務課長、福田子育て支援室長、穴戸主事

(開会)	午後3時30分
副会長	よろしくお願いします。第2期の北栄町子ども・子育て支援事業計画についてということで確認して頂いたり、その中で今の現状を見て何が問題なのか、今の現状に合った協議が出来たらと思っておりますので皆さんのご協力をお願いいたします。
事務局	それでは3番の第2期北栄町子ども・子育て支援事業計画、進捗状況について、事務局から説明します。A3の1枚もので、第2期計画【R3実績】量の見込み及び確保の内容と記載されている資料をご覧ください。「量の見込み」は、どのくらい需要があるか、「確保の内容」は、どのくらい供給するかの計画の数値です。第2期計画で設定した目標に対する、令和2年度の実績値と、令和3年度の実績見込みについて、事業ごとに記載しています。(資料にて説明)
会長	先程事務局より資料にてご説明がありましたが、皆さんの方からご質問・ご意見等ございますか。
委員	今までと大きく数字や内容が変わったとかありますか。
事務局	概ね見込みの確保の通りでよろしいかと思えます。
会長	その他ございますか。
委員	出席するのが初めてなんですけど、結局今の事業の見込みってというのがあって、今までの事業成果と、それを踏まえた課題を整備していかないと、数字だけでは見えない所だったり、この事業の充実を考えた時にどこに視点において考えていけばいいかが出てくると思えます。
事務局	ご指摘非常に重要な視点かと思えます。この計画については、事業量を把握して、それに対して必要なサービスを確保していくという所で計画を作っておりますが、サービスがニーズに合っているかどうか、サービスに対して実績が多かったり、反対に少なかった場合には何か原因があるのではないかという意見ではないかと思えます。この会の中で、評価だとか課題と言う何か示すものは準備はしてありませんが、ご質問いただきましたら、今の状況についてはお答えできるかと思えます。細かい内容までは全てにお答えできかねますが、そのような視点は必要だとは思っております。
会長	何か事務局より付け加える点はございますか。
事務局	課題につきましては、その都度事業ごとに住民の方からのご意見も参考にさせていただきながら変更を行い、見直しをさせていただいている所です。計画の実績数値を待たなくても、変更していけるところは変えております。例えば、子育て支援センターは昨年度までは1日利用できるようにしていましたが、午後の利用が年々減少していたことを踏まえまして、本年度当初は午前みの利用としておりました。しかしながら、利用者の方から、子どもの特性等を考えて午後のような利用者が少ない時間帯の方が行きやすいとい

うご意見を頂きまして、年度の途中から利用日・時間等を検討して開催という風に変更し、実施となりました。このように当初の計画を、ご意見等を反映しながら見直しを行っております。また本日参加しておられる方でご意見等ございましたら参考にさせていただきます。

会長
事務局

今の説明については、どの表のどの部分を見れば分かるのですか。
先程の子育て支援センターの件につきましては、資料2の地域子育て支援拠点事業になりますが、こちらの表にはあくまでも利用者数を量の見込みとしてあげておりますので、少なくなったからと言って改善しなければならないという事では無いので、この量の見込みに対する実績について何か問題があり見直しが必要と言う事にはなっておりません。ただ町民さんからの声を聞いて実績の数値には表れないのですが、変更を行ったという所です。

会長

では、数値等の全体には表れないけど、利用時間とかそういう部分でということですね。

事務局

はい。

会長

では今後はその反映した数値が出て来るんですね。

事務局

はい。

会長

私から質問ですが、コロナ禍の影響で実態として利用を控えられたという事はありませんか。感染症が怖いとか…って。

事務局

一時預かりではコロナ禍だから利用を控えようというお声はお聞きしておりませんが、支援センターについては警報中についてはイベントの取りやめや、内容によっては人数制限や実施を控えているものもあります。それによって普段利用されている方が来られずに、利用者数の減少に繋がっているとは思いますが。

会長

実際、園の先生方はどのように感じておられますか。

委員

現在一時預かりをしている園に在籍しておりませんので、正確な実態は掴めておりませんが、由良こども園の一時保育の需要があるのは聞いておりますが、利用の希望があるのにニーズに答えられない日もあるというのは聞いたことがあります。

会長

何かその他ございますでしょうか。

事務局

大きく変更しなければいけないような事が無ければこの内容で進めさせていただければと思いますが、よろしいでしょうか。ご意見等ございませんか。せっかくお集まりいただいておりますし、子育てに関する全般的な事でも何かございましたら。いかがでしょうか。

会長

それぞれの立場で出て来ていただいておりますので、この場ではざっくばらんに日頃思っていることとか、お気づきの点・ご要望を含めて出して頂けたらと思いますが。

委員

P18の(8)延長保育事業において、申し込み時間を過ぎた方の利用という事で、いつからだったか、認定の時間を1分でも過ぎたら料金を1回につきいくらかという形でしっかりと集金方式で徴収するようになってから、保護者の方がお迎えの時間をしっかりと対応していただけるようになりまして、子どもにとってはとても良い事で、早く家に帰って、生活リズムが整ったりとその事業はしていただいてよかったなと現場としては思っております。もちろん利用される方は利用していただいて、なんとか家庭内で協力していただいて、18時15分までに迎えに来ていただくと、子どもの情緒の安定に繋がりますし、それまでは19時までというくくりでしていたため、保護者もまあ少しぐらい遅れてもいいかという感じで、子ども中心というより保護者さん中心になっている部分もあったので、それが子どもを早く迎えに行つてあげようという姿勢が、子どもにとってはメリットになるので、よかったと感じております。

会長 委員	結果的にそう繋がったという事ですね。 そうですね。最初はすごく苦情が出るのではないかと思って、ちょっと怖かったのですが。説明させて頂いたら納得していただけましたので、家庭内で話し合っって協力し合っってくださいました。
会長 委員	19時まで利用される家庭はありますか。 今、無いです。北条こども園は人数が多いのですが、18時15分までにはほぼ帰ります。180人。18時15分を過ぎて在園している園児は日によってばらつきはありますが、1名かぐらいです。19時近くなると子どももお腹すいちゃいますし。
会長 委員	19時まで利用される家庭は決まってらっしゃるのですか。 そうですね。元々18時15分に間に合わない可能性がある方には提出していただいているため、延長保育の登録者数自体はたくさんあるように見えますが、1分、1回でも過ぎるようならその時点で申請しておられなかった方にも（延長保育の申請を）提出して頂いておりますので、提出していても利用されなかった家庭もたくさんありますし、常時金額上限の5回を利用される方は無いですね。最初は何件かあったんですが、料金が発生することを考えられたのか、おばあちゃんに頼まれたりとかで、なくなりました。サービスを充実させすぎるのも、子どもにとってはどうなのかなあとは思いますが、仕方がない家庭もあつたりするんですけども。
会長	料金っていうのがかかってくるっていうのもあるんでしょうが、結果的によかつたというね。だからといってこの事業が無くなるわけでは無く、支援が必要な家庭は利用できるという。子育て支援がサービスの面だけが強調されてしまうと子どもが後回しになってしまうので、園側（保育士）からしたら何とも言えない。働いているお母さんも助けてあげたいし、子どもはどうかかっていうね。ひとまず北栄町ではこの事業が上手くいっているということですね。
委員	保護者さんの代表の方もいらっしゃってますが、いかがですか。 実際、先程の延長保育の時間の件は、我が家でも家族内で話し合っってお迎えの時間に対して意識していますし、ほんとにどうしようもない場合には利用できることが安心感に繋がっております。また、園の先生と話す機会がありお話する中で、職員の方の働き方改革で現実には長時間勤務になってしまうということで、働いて下さる方の環境も大事だなと感じます。保護者としてはとてもありがたい所なんですけども。
委員	目標の数字を見させて頂いたのですが、どこを目指して計画を立てられたのか少し分かりにくかつたのですが。
会長	初めて参加される方にも分かりやすく資料の説明を事務局お願いできますか。
事務局	はい。（資料説明・補足説明）
会長 委員	いかがでしょうか。 一時預かり保育事業について、令和2年度と令和3年度の3月末見込みの数字の所について思ったんですけど、コロナ禍で園・小・中学校等のイベントの際に未就学児さんをよく一時預かりに出されるって話を聞いたのですが、一時保育で預かってもらえないとか、短時間だけファミリー・サポート・センターを利用したいんだけど、提供会員さんがおられないので実際はあまり成り立っていないという事を聞いて、お母さん方の中で「ファミサポはあまり人がおらんけ預かってもらえんだあよ」っていう話が浸透してしまっていて、「いやいや日時が合えば預かんなるよ」って伝えてるのですが、実際、提供会員さんと言うのは一桁の登録しかありません。昔は子どもを預かる場合、自宅でしたが、今は支援センターで利用時間内は預かれるようになったので、

	<p>もっと提供会員さんを増やすように工夫されて、一時保育もファミサポも利用できるようにしてほしい。今回の資料の表では8の子育て援助活動支援事業で令和4年度は数字6となってますよね。令和3年度の実績は3となっていますが、これは昔に比べるととても少ないです。提供会員さんを増やす方向にもっと力を入れてもらいたい。</p>
<p>会長 事務局</p>	<p>今のご意見について事務局どうでしょう。</p>
	<p>ご意見ありがとうございます。おっしゃる通り、提供会員さんについては今ほんとに少なく、なかなか日中に子どもさんを見てあげますよという事で提供会員になって下さる方がおられず、限られた会員さんに何回もお願いするような状況になってしまっています。今後は広報活動に力を入れて会員さんを増やせるようにしたいと思います。</p>
<p>会長 事務局</p>	<p>少ない・増えない原因は何があると思いますか。</p>
	<p>これまでは会員登録をされている方は数字上は多かったのですが、実情は登録はしていても、いざ利用となった場合に都合が合わず不成立になっていた事もありまして、ファミサポの事業自体難しいなと思っていた部分もあったんですが。提供会員さんの見つけ方が難しいです。</p>
<p>委員</p>	<p>昔は利用会員さんも登録していて、自分の子どもを見ながら見てあげてる方がいらっしたんですが、今は提供会員さんは高齢な方が主で、子育てが終わっているような人が主かなあと言う感じに思うので、利用会員さんになれる時に、提供会員にも登録されませんかという声掛けもしてもいいんじゃないでしょうか。</p>
<p>事務局</p>	<p>お互いに見合っきましょう、みたいに。</p>
<p>委員</p>	<p>普段友達同士でされてる人もいるとは思いますが、やっぱり怪我さしたりして怖いわあと思う部分はあると思うけど、そこは保険に入っておられると思うし、支援センターみたいな安全がある程度確保されている場所で見てもらえるし、という案内をしていけばいいと思います。</p>
<p>事務局 副会長</p>	<p>分かりました。</p>
	<p>小学校に勤務しておりますので、放課後児童健全育成事業の放課後児童クラブとの関連は強くて、大栄中校区のコミュニティスクールっていう所で本校はこども学級と繋がりながら、情報共有しながらというところで取り組んでおります。そうすると学童の中で子ども同士のやりとりの中で見えて来る課題ですとか、学校での過ごし方ですとか、そういった事での共有は出来ているのかなと思います。災害等の連携が取れたり、運営面では上手くいっているように思いますが、昨今のコロナ禍での集団生活において、配慮や対応の仕方によって、運営の難しさが出て来ると思うので、実績から推定される数字では表せない困っていることはないか、各関係部署から声を拾っていただたらもっと充実した内容になるのではないかと思います。</p>
<p>会長</p>	<p>今の意見について、園ではコロナ禍での現場での困りごとや気を付けてらっしゃる事など何かありますか。</p>
<p>委員</p>	<p>よく言われるのは、保護者がコロナに感染した場合に「子どもを預かって頂けるか」という事は再三聞かれました。「園以外の預け先はありますか」とか「園は閉まっちゃうけど」とか色々聞かれました。難しい問題ですよ。</p>
<p>会長</p>	<p>実際その問題は、コロナ感染症がいつどこで発生してもおかしくない状況ですが、最近園や・学校などで発生し始めている状況で、本当は預けたいけど預けれないという本当に困っている状況の家庭に対してはどうされているのですか。やっぱり登園をお断りされているんですか。</p>
<p>委員</p>	<p>今の現状だとそういう対応になります。</p>
<p>会長</p>	<p>という事は、何とかお家で子どもさんを見てらっしゃるという事なんですよ。</p>

委員
会長
委員
会長
委員
会長
委員
事務局

そうです。

今の所、何とかなっているという事だけれども、何とかならない事もある状況が、この子育ての環境にはあるのではないですかね。実際、こども園には園が断ったら困る可能性のある心配な家庭はありますか。

現状は親御さんは休まらざるを得ないので、お仕事を休んで対応されてますかね。ひとり親家庭さんも質問してこられたので、切実な問題だったと思います。

なかなかこの会議の中で具体的な対応を考えるのは難しいですね。

この度お声をかけていただき、初めての参加になります。私は現在北条で小・中と子どもがお世話になっておりまして、また私自身も湯梨浜町の保育事業に携わっておりまして、保育園で0～2歳34名の子ども達を見させてもらっており、中国地方の保育事業にも関わっております。

先程の委員のご意見で出ておりましたファミサポについてですね。鳥取県での子育て支援研修と言うのを5年以上前から入らせて頂いています。毎年ファミサポの子育て支援員の研修を受けられる方は100人～120人いらっしゃるんです。これだけの人数が研修を受けているので、何かしら子育ての現場で根付いたら、浸透していったらと思うのですが、登録して下さる方が子育てにひと段落された方や、お勤めが終わって手が空いた方になってしまっているようです。研修を受けられた方がどこに配置が出来ますかとか、どこに話を持って行けばいいですかなど、こちらに聞いてこられる状況になってしまっております。更に昨今のコロナ感染症の関係で、見学実習等が出来ておりません。そうすると現場を見る事が無くて、1年間に何日も勉強して、県の承認をもらった所でなかなか恐ろしくて、現場に入るファミサポの方も難しい状況です。ましてや鳥取県中部のこども園・保育園はとても熱心なので、もう保育園・こども園があるのでおっしゃっております。鳥取県東・中・西部で保育士のキャリアアップ研修と言うのをさせていただいておりますが、特に中部は熱心で、更に北栄の先生なんかは熱心な先生が多いと感じております。ファミサポの研修を受けておられる方はたくさんいるのに、なかなか表には出て来られないのは、今後の課題かなと思います。

このコロナ禍でちょっとの時間を見て欲しい、無職になってしまったお母さん等の支援が必要になった時に、その狭間を誰が見ていただくのかという所を少しでも町も一緒に頑張ってもらえたらありがたいなと思います。

この中部でも需要と供給では見えない部分があるのでしょうか。ただこの会での話し合いが一つでも繋がっていくといいと思います。

その他ありますでしょうか

一つ質問をさせて下さい。先程、放課後児童クラブの話がでていたのですが、イメージとしては多くの方が利用されるという事があって、実際数字としてみるとやはり利用される方はたくさんあるんだなあと思うのですが、資料を見ていると定員をオーバーしている所がみて取れるので、定員をオーバーしてみてもらえることに問題が無いのかという事と、現在運営を民間委託されていますがそうしたことによって良くなったことがあれば教えていただきたい。

定員オーバーについては量の見込みに対してについてはあくまで予測になりますので、申込者数の数で見るとオーバーしているように見えますが、実際に利用されるとなると少ない場合もあります。なのでトータルの人数で、入れる人数に来ていただいています。登録申請だけされて、利用したりしなかったりという方も一定数いらっしゃいますので。今すぐ数値をお伝えする資料は提示できないのですが。なので利用をお断りしているという事は無いです。直営だった時の課題だった、支援員を確保するという課題が、民間委託して

からは町内外から教職員で夕方働けたり、夕方来られる学生さんを見つけて、支援員さんを確保してきていただいたという点で課題が解消され、また委託先が担当されているエリアが中・四国のようでイベント等の計画がとても上手で、子ども達を飽きさせないように工夫していただいています。また、支援が必要な子どもさんについても、学校と連携を取りながら配慮して過ごしてもらっている状況ですので、民間委託については不安な面があったのですが、現状を踏まえると良かったなと思っております。

会長
副会長

学校では、利用している子ども達の様子はどう感じますか。
このコロナ禍でも、状況を見ながらイベント等計画して充実して過ごせているのではないのでしょうか。

委員

今、申し込みに対して断った家庭は無いと言われてたんですが、申し込んだけど断られたと言われた保護者さんがいらっしゃったので実際はどうなのですか。最初の申し込み時点では定員オーバーでお断りすることもあるけど、利用状況を見て後から利用可能な連絡とかはされるんですか。

事務局

夏休みの利用において、申し込み人数が定員を大幅に上回った場合、待って頂いたり、利用登録されていても実際に利用が無い家庭には連絡をさせていただいて、一度退会をして頂いて必要になった場合に再度申し込みをして頂くような対応をさせていただいております。また、申込される場合、受け入れの条件として保育に欠けている事がありますので、学校からの帰宅時間に親御さんが在宅されていたり、求職活動中であれば、お仕事が決まってからの受け入れという事で申請をお断りすることもあります。

会長

放課後児童クラブは、申し込みはその都度必要になった時に申し込みが出来るのですか。

事務局

新年度からの利用申し込みは2月にさせていただいているのですが、利用が必要と思われたタイミングで随時申し込みはしていただけますし、入ることは可能です。

会長

その他よろしいでしょうか。(なし)

事務局

ありがとうございます。計画の方を見ていただいて、このように進めさせていただきたいと思います。本日は貴重なご意見ありがとうございました。ご意見を参考にさせていただきながら事業を進めさせていただきたいと思います。

会長

4 その他(なし)

教育長

5 閉会

お忙しい中、この会議に参加していただきありがとうございました。第2期の支援計画を作成して今年度で2年目となります。毎年PDCAを回して見直しをしながら、より良い計画を作成するという事でこの会を開催させていただきます。本日の会議で貴重なご意見を頂いたことを感謝申し上げます。また基本的に北栄町では、こども園でも放課後児童クラブでも待機児童を出さないという方針で進めています。こども園であれば支援が必要な子どもさんに保育教諭を配置してやっているんですが、その辺りの基準を少し厳しくして、受け入れの方を最優先するというやり方をやっておりますし、放課後児童クラブであれば先程の事務局の説明のような対応をとらせて頂いております。年度当初であれば待機児童を出さないという方針でやっておりますが、いかんせん年度途中でありますと保育教諭を募集しても応募者がいないという状況があります。ここ2、3年は途中入所希望者は待機児童となっている状況です。が、できるだけ人材確保をして頑張っていきたいと思っております。またコロナ感染症での休園・休校ではご迷惑をおかけしました。対応につきましては、陽性者が判明した場合、県の方針として翌日は休園・休校とさせていただきます。また関係者の検査や施設の消毒を徹底してやるとい

う事で早く開園開校できるように頑張っております。出さない、かかせないように教職員一同頑張っておりますので、保護者の皆さんにはご理解・ご協力をお願いいたします。

午後4時40分